



国土交通省

第1弾(学び編)
9月9日開催に
次ぐ

【問い合わせ先】

近畿運輸局 交通政策部 バリアフリー推進課
(担当) 奥田、清水(電話) 06-6949-6431

令和4年11月16日

バリアフリー啓発教室「第2弾(体験編)」を関西国際空港にて開催

～ 交通事業者等と障害当事者等とがロールプレイ等を通じバリアを検証します ～

関西では、2025年の大阪・関西万博も控え、また、「全国旅行支援」や、海外からの入国規制の緩和もあって、今後、旅行客の増加が見込まれます。

バリアフリー法では、高齢者や障害者等の移動等円滑化の促進のため、日常生活や社会生活を営む上で障壁となる一切のものの除去を目指すとともに、国民が年齢や障害の有無などにより分け隔てられることなく共生する社会の実現を目指しています。障害当事者の移動の機会も増えると見込まれる中、交通事業者にとって、バリアフリーを実現するためには、まずは、どこに障壁があるかを知ることが重要です。

移動等円滑化評価会議近畿分科会(※)では、関西の玄関口の一つ、関西空港並びに、空港に乗り入れる交通機関において、障害当事者が、はじめて、これらの交通機関等を利用するにあたり、どこに障壁があるか、交通事業者と障害当事者がロールプレイを通じて、課題を確認します。また、障害当事者による交通車両乗降体験により公共交通機関の安心安全な利用促進を図ります。最後に交通事業者による視覚障害・車いす等の疑似体験を通じ、障害当事者の目線に立ったサービスを考える機会にさせていただきます。

※事務局は国土交通省の近畿運輸局、近畿地方整備局、神戸運輸監理部、大阪航空局の四官署です。

【日時】令和4年11月25日(金) 11時30分～16時00分(受付 11時00分～)

【場所】関西空港第1ターミナル・第2ターミナル(集合は第1ターミナル内 南広場)

【内容】(1)交通事業者と障害当事者によるロールプレイ

(2)交通車両乗降体験(リフト付きリムジンバス、UDタクシー、鉄道)

(3)車椅子、視覚障害者疑似体験

<取材について>

- ※ 多種の障害等がある方にご参加いただいておりますので、撮影される場合はお顔が写らないようご配慮をお願いいたします。
- ※ 新型コロナウイルスの状況を踏まえ、取材については、各社最低限の人数でお願いします。希望される方は、別紙「申込書」を11月18日(金)15時までFAXにてご連絡ください。
- ※ 「消毒液による手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」の徹底等の感染症予防対策のご協力をお願い申し上げます。また、風邪のような症状など新型コロナウイルスの感染等が疑われる場合には、参加を控えていただきますよう、併せてお願い申し上げます。



配布先：青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、陸運記者会(ハイタク部会)、海事関係業界

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する留意事項】

- ・ 取材は最低限の人数でお願いします。
- ・ 咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方は参加をご遠慮下さい。
- ・ 取材の途中で頻回に咳をする方がいた場合、退席を要請する場合があります。
- ・ 取材中のマスクの着用など、参加される方ご自身で感染予防対策をお願いします。
- ・ うがい、手洗いの励行をお願いします。
- ・ 参加者への感染防止を考慮し、職員はマスク着用等によりご案内させていただきます。

**「 バリアフリー啓発教室「第2弾(体験編)」 」
申 込 書****締め切り(令和4年11月18日(金)15時)**

返信先: 近畿運輸局 交通政策部 バリアフリー推進課 宛

FAX番号: 06-6949-6169

(ふりがな) 氏 名	
所属(会社名)	
連絡先(TEL)	
連絡先(メールアドレス)	

※送り状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXして下さい。なお、お手数ではございますが、FAX送信後、受信確認のため、下記の【受信確認先】までご連絡下さい。

【受信確認先】

近畿運輸局 交通政策部 バリアフリー推進課 奥田・清水 TEL:06-6949-6431